

美しく人にやさしい地域

1 活動組織の概要

取組開始年度	平成 27 年度
組織構成	1 集落，農業者 30 名，非農業者 54 名，青年会，自治会ほか
支払区分	農地維持支払，資源向上支払（共同）
対象農用地	35.75ha（水田 27.15ha，畑 8.6ha）
対象施設	開水路 9.9km，農道 5.9km
交付金額（H29）	1,762 千円



保全されている水路



草刈の実施

2 主な活動内容

準備点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> 施設の点検，機能診断（1月） 遊休農地発生状況調査（2月） 	<ul style="list-style-type: none"> 年度活動計画の策定（3月） 農業者に対する意向調査の実施（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地発生防止の保全活動（2月） 水路，路肩，法面の草刈り（6月，7月，10月） 水路の泥上げ（2月） 用水施設の機能診断，保守（1月） 景観形成のための植栽（5月） 五穀豊穰の百万遍の実施（4～10月）

3 地域の状況と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は，つくばみらい市の南部に位置する平坦な田園地帯です。
- ・本交付金に取り組む以前から，農業者による農業用施設の維持管理を行っていましたが，農業者の高齢化や後継者不足問題が懸念されていました。
- ・これらの問題を解決し「美しく人にやさしい地域」をスローガンに，平成 27 年度に組織を設立し，活動を開始しました。

4 特徴的な取組

- ・景観形成のため，水路法面に色合いが鮮やかな芝桜を植栽し，遠くからも見ごたえがあります。
- ・組織の青年会が行っている五穀豊穰を祈念する伝統行事を水稲種まき，田植え，実りの時期，収穫と季節ごとに実施しています。



芝桜の植栽



伝統祭礼（田植えの百万遍）の実施



雑草対策



植栽地への防草シート設置・除草作業

5 取組の成果・効果

- ・農村地帯の高齢化が進んでいるなか，地域の若手が中心となり，活動を実施しています。
- ・五穀豊穰を祈念する伝統行事（種まき～収穫）を実施し，次世代への文化継承を行っています。
- ・植栽を通じて景観形成への意識向上になるとともに，清掃や周辺環境の保全の意識にもつながっています。